



広報

FUKAURA

ふかうら

No.395

発行／青森県深浦町

編集／総合戦略課

円覚寺古典籍保存調査プロジェクト成果報告会（東京・弘前からのオンライン講座）

円覚寺が所蔵する古典籍は、中世以降の東国における真言密教の布教の具体性がわかり、弘前藩の宗教政策などが推測できる貴重な資料群としての価値が認められ、今年の4月、県重宝に指定されました。

今回のフォーラムでは、大正大学の渡辺麻里子教授ほか2人を特別講師にお招きし、ご講演いただきます。東京・弘前からのご講演を深浦会場でご覧いただけます。Zoomにより自宅での視聴も可能です。ご興味がある方はぜひこの機会にご参加ください。

◆日時

9月26日（日） 13時～16時

◆会場

役場1階 町民文化ホール

◆参加費

無料

◆定員

30人

◆申込締切

9月21日（火）

□申込・問合せ先

教育課 社会教育係

TEL 74-444-19

FAX 74-3050

稲わらは焼かないで有効活用を！

稲わらの焼却は、青森県全体としては減少傾向にあるものの、残念ながらもまだ一部の地域では依然として焼却処理されているのが現状です。

なお、稲わらを焼却処理すると以下のような問題が心配されます。

- ・沿線道路の通行に対する支障
- ・地域住民の健康への被害
- ・延焼による火災の恐れ など

また、「日本一健康な土づくり運動」や「良食味・高品質米生産運動」に取り組んでいる青森県産農作物のイメージダウンに繋がることが予想されますので、稲わらは焼かないで、畜産農家への提

供や土づくりなど、有効に活用しましょう。

□問合せ先

農林水産課

TEL 74-444-11

納税のお知らせ

9月30日（木）は、固定資産税（3期）及び国民健康保険税（3期）の納期限です。納め忘れのないよう、ご注意ください。

◎納期限までに納付されなかった場合は督促状が送付され、督促手数料が徴収されます。

□問合せ先

税務課 収納係

TEL 74-2111（内線125）



「認知症かも？」と心配になったら、相談してください

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりするためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態のことを言います。認知症は、誰でもかかる可能性のある脳の病気です。

認知症は早期対応で、適切な治療をすることにより、進行を遅らせることができたり、診断後の生活の質を確保できるようになります。

「話がかみ合わないな。」「前からもの忘れがあつたけど、最近多いな。」等と感じたら、かかりつけ医や地域包括支援センターへ相談ください。

◆深浦町地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者の困りごとを相談できる窓口です。

認知症についての心配や介護のお悩み等がありましたらご相談ください。

来所・電話いづれでも大丈夫ですが、保健センターに来る場合は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から電話での事前連絡とマスクの着用等をお願いします。

◆相談時間

平日 8時15分～17時

※年末年始および祝祭日を除く

◆場所

深浦町広戸字家野上104-1
（深浦町保健センター内）

□問合せ先

深浦町地域包括支援センター
Tel 74-4421

家族介護者交流事業の参加者募集

町では、高齢者を自宅で介護している家族に対して、身体的・精神的負担の軽減を図り、介護から一時的に解放するとともに、介護者相互の交流を通して心身をリフレッシュすることを目的に、次のおとおり家族介護者交流事業の参加者を募集します。

◆期日

10月15日（金）

◆場所

能代市・町内

◆内容

苔玉づくり／介護者交流会

他

◆参加対象者

在宅で要介護高齢者を介護している方（1家族につき1人まで）

◆参加費用

無料

◆募集人員

15人程度

◆申込締切

9月27日（月）

※参加にあたっては、要介護者に対する訪問介護・訪問看護・ショートステイ等の介護サービスの相談に応じますので、お気軽に問合せください。

※新型コロナウイルス感染症等の流行状況により、中止等の対応とする場合もありますのでご了承ください。

□申込・問合せ先

深浦町地域包括支援センター
Tel 74-4421

法人県民税・法人事業税・特別法人事業税の申告には電子申告が便利

青森県では、「eLTAX」を利用したインターネットによる法人県民税・法人事業税・特別法人事業税の申告受付を行っていません。自宅・オフィスのパソコンから申告できる、電子申告に関連した申請・届出の手続きもできる等のメリットがあるので、ぜひご利用ください。

◆「eLTAX」ホームページ

<https://www.eItax.lta.go.jp/>

□問合せ先

西北地域県民局県税部
課税課

Tel 0173-3412111
（内線 208）

**納税証明書
オンライン請求について**

入札参加資格の審査申請などに伴い、国税の納税証明書が必要な方へのお願いです。

現在税務署では、スマートフォンやパソコンでe-Taxへアクセスし納税証明書を請求するオンライン請求をお勧めしています。事前に「納税証明書交付請求書」を送信することで、請求時に設定した指定日に、ほとんど待つことなく税務署窓口で納税証明書の交付を受けることができます。

また、電子署名を付与してe-Taxから請求書を送信し、インターネットバンキング等で交付手数料を支払うことにより、税務署へ出向くことなくデータや郵送での受領も可能です。

このうちデータによる受領については、令和3年7月から機能が拡大され、PDFファイルで納税証明書データを受領し、自宅または事業所のプリンター若しく

はコンビニエンスストアのマルチコピー機から印刷することが可能となりました。

電子納税証明書（PDFファイル）は、1枚分の手数料で何枚でも印刷して使用することができ、特に入札等で複数の提出先と同じ内容の納税証明書を提出する事業者の方にとっては、手数料が安く済むなど非常にメリットが大きくなっています。

◆ e-Taxホームページ

<https://www.e-tax.nta.go.jp>

□ 問合せ先

五所川原税務署

管理運営・徴収部門

Tel 0173-3413136

（番号案内のアナウンスが流れますので2番を選択ください。）



有料求人広告

No.202012-001

サーモン養殖・事務スタッフ

募集

正社員1名月給 20-25万円
その他、契約社員からの正社員へも
可能です。

深浦町のご協力を得て、サーモン養殖事業が一步一步着実に成果を上げ始めております。
一緒にこの事業を大きくしていこうという意欲のある方、ご応募お待ちしております。



JAPAN SALMON FARM

日本サーモンファーム(株)

〒038-2207

西津野郡深浦町大字黒崎字小浜5-7

採用担当： 岡村 携帯：080-3546-3266

HP: <http://japan-salmonfarm.com/>

勤務地：深浦町黒崎小浜5-7 他
休日：年間休日数 87日（シフト制）
勤務時間：8：00～16：30（休憩60分）
勤務時間は現場の実情に合わせ随時変更いたします
資格：40歳まで、普通自動車免許（AT限定不可）
※深浦町出身の方、漁師、大工や町工場での経験者、技術者、優遇します。
応募：事前連絡の上、左記住所に履歴書を郵送ください。
書類選考後面接日時を連絡いたします。
社会保険完備 正社員給与：月給20-25万円 年俸制
事務職員：月給15万円
仕事内容：（社員）餌やり、水質管理、設備点検、水温管理、他

コロナ禍における深浦町内の小規模事業者の販路開拓を支援！！
深浦町小規模事業者持続化補助金

国・持続化補助金 + **町が最大10万円** 補助

深浦町商工会の助言を受けて経営計画を作成し、当該計画に沿って
 販路開拓を目的に小規模事業者持続化補助金を活用される事業者を
 深浦町が支援します！

◆補助金の内容

(1) 補助対象者

次の各号のいずれにも該当するものとします。

- ・国の小規模事業者持続化補助金の確定通知を受けた事業者であること。
- ・深浦町暴力団排除条例に定める暴力団と関係していない事業者であること。
- ・町内に主たる事業所を有し、かつ、町税等の滞納がない事業者であること。

(2) 対象となる補助金額

国の小規模事業者持続化補助金の額を除いた自己負担に係る3分の2の額とします。ただし、上限は10万円とする。

(算出された補助金額に端数が生じた場合は1,000円未満切捨て)

例1) 総事業費：75万円の場合（通常枠：国補助率2/3）
 国補助額：50万円 自己負担：25万円
 町補助額：25万円×2/3=166,666円
10万円（上限10万円のため）
 自己負担：15万円

例2) 総事業費：30万円の場合（通常枠：国補助率2/3）
 国補助額：20万円 自己負担：10万円
 町補助額：10万円×2/3=66,666円
66千円（1,000円未満切捨て）
 自己負担：34千円

※国の小規模事業者持続化補助金には「通常枠」「低感染リスク型ビジネス枠」の2パターンありますが、町の補助率はいずれも自己負担額の2/3となります。

※詳細については町観光課までご連絡ください。

□問合せ先

観光課 商工振興係 TEL 74-4412（直通）

販路拡大・市場開拓に取り組む中小企業者を町が応援します！

令和3年度深浦町特産品販売促進事業開始 ＜食品展示商談会出展補助金＞

自ら開発した新商品の販路拡大や市場開拓のため、町外で開催される商談会・展示会に参加する経費の一部を町が補助します。

◆補助金の内容

（1）補助対象者

次の各号のいずれにも該当するものとします。

- ・製造業を営む中小企業者であること。
- ・青森県等の他の出展助成金を受けていない中小企業者であること。
- ・深浦町暴力団排除条例に定める暴力団と関係していない中小企業者であること。
- ・町内に主たる事業所を有し、かつ、町税等の滞納がない中小企業者であること。

（2）助成対象事業

- ・町外で開催される展示会等への出展。

（3）助成対象経費

展示会等への参加に要する旅費、出展小間料、消耗品、備品借上費、電気工事費、通信運搬費、光熱水費、給排水施設使用料、小間装飾費等

（4）助成金の交付額

出展費用（基本ブース代+オプション代）の70%、上限35万円

□問合せ先

観光課 商工振興係 TEL 74-4412（直通）



ふかうら文学館図書室 新着本のご案内

○児童書

書名	編著者等	書名	編著者等
ムーミンパパ海へ行く ムーミン全集【新版】7	トーベ・ヤンソン	ぼくはスーパーヒーロー	メラニー・ウォルシュ
ムーミン谷の十一月 ムーミン全集【新版】8	トーベ・ヤンソン	なまけてなんかない！	品川 裕香
小さなトロールと大きな洪水 ムーミン全集【新版】9	トーベ・ヤンソン	すずちゃんのうみそ	竹山 美奈子
絵本版 100 にちごにしぬ ワニ (31にちめから70にちめまでの13にちかん)	きくち ゆうき	もりの100かいだてのいえ	いわい としお
絵本版 100 にちごにしぬ ワニ (71にちめから100にちめまでの13にちかん)	きくち ゆうき	かいけつゾロリの レッドダイヤをさがせ!!	原 ゆたか
いじわるちゃん	たんじ あきこ	かいけつゾロリ きょうふのエイリアン	原 ゆたか
ごろうのおみせ	ごろう	かいけつゾロリ ゾワゾワゾクゾクようかいまつり	原 ゆたか
やましたくんはしゃべらない	山下 賢二	おしりたんていの こい！？ おしりたんていシリーズ(10)	トルル
算数の天才なのに計算ができない男の子のはなし	バーバラ・エシャム	つるかめ つるかめ	中脇 初枝
ボクはじっとできない	バーバラ・エシャム	パパはわるものチャンピオン	板橋 雅弘

ご希望の本が町内施設にない場合は、青森県立図書館などから取り寄せて借りることができます。なお、大戸瀬支所、岩崎支所でも貸出・返却が可能です。

☐問合せ先 ふかうら文学館 TEL 84-1070

令和3年8月から業務改善助成金が使いやすくなりました！

「事業場内で最も低い賃金」を一定額以上引き上げ、生産性を向上させるための設備投資などを行う中小企業・小規模事業者の皆様はその設備投資などに要した費用の一部（75%～90%）を助成する「業務改善助成金」が、令和3年8月から、対象人数の拡大や助成上限額の引き上げが行われました。

■詳しくは「業務改善助成金」で検索！問合せは業務改善助成金コールセンター（TEL）03-6333-6155まで。

☐問合せ先

五所川原労働基準監督署労働時間相談・支援班 TEL 0173-35-2309

守りましょう 自分の「いのち」 身近な人の「いのち」

《9月10日～9月16日は自殺予防週間です》

自分の「いのち」を守る

○ひとりで悩んでいませんか？

さまざまな悩みや問題をひとりで抱えるうちに心の病気にかかり、精神的にどんどん追い込まれてしまうことがあります。

○困ったことがあったら、ひとりで悩まず誰かに相談してみましょう

悩みがある時や「心のSOSサイン」が出ている時は、自分が信頼できる人に話してみてください。話を聞いてもらうだけでも、気分が変わったり、思いもよらない解決法が見つかったりすることがあります。もし、身近に相談できる人がいない時は専門の相談窓口を利用してください。

「心のSOSサイン」かもしれません		
からだ	きもち	行 動
食欲がない、よく眠れない、疲れがとれない、頭がすっきりしない	気分が落ち込む、不安、考えがまとまらない、イライラする、人に会うのがおっくう	笑うことが少なくなった、今まで好きだったものを食べたいと思わない

身近な人の「いのち」を守る

【身近な人に何となく感じる違和感に気づく】 「口数が減る」「身だしなみに無関心」「怒りやすい」

「気のせいかも」で終わらせず、「心配してるよ」という気持ちを伝えるだけで、その人の支えになることがあります。

【よく話を聴いてあげる】

本人の気持ちを尊重し、悩みにじっくり耳を傾けてください。助言や否定などをする必要はなく、相手のつらい気持ちを受け止めるだけで十分です。

【つなぐ】

悩んでいる人がいたら相談窓口を紹介してください。一緒に行ってあげることも大切です。

【見守る】

どこかにつながった後も、寄り添い温かく見守りましょう。

■専門の相談窓口

相談窓口	電話番号	受付時間
こころの健康相談統一ダイヤル	0570-064-556	月～金 9：00～16：00
よりそいホットライン	0120-279-338	毎日 24 時間
あおもりのいのちの電話	0172-33-7830	毎日 12：00～21：00
チャイルドライン（18歳までの電話相談）	0120-99-7777	毎日 16：00～21：00
自死遺族相談ダイヤル（自死遺族のための電話相談）	03-3261-4350	毎週木曜 10：00～20：00 毎週日曜 10：00～18：00

□問合せ先 健康推進課 TEL 82-0288

悩み

ストレス

テレワーク

働き方

家庭問題

メンタル

人間関係

パワハラ

キャリア

孤独

不安

コロナ禍

ひとりで抱え込まないで
相談することで心がふっと軽くなります

9月10日～9月16日は
「自殺予防週間」

9月10日は
WHO(世界保健機関)が定めた
「世界自殺予防デー」

2021 9/10(金)・11(土)・12(日) 10:00～22:00

働く人の電話相談室

☎ 0120-583-358 相談料 通話料 無料

働く人の電話相談室とは

世界自殺予防デーに合わせて、毎年全国13支部で実施する電話相談です。9月10～12日の3日間は、10時～22時までフリーダイヤルでつながります。仕事、人間関係、生活に関わる問題や悩みを抱える働く方、またその周りの方を対象に、全国どこからでも無料で相談を受け付けています。



上記のQRコードから
直接お電話できます

主催 一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 協力 日本労働組合総連合会（連合）

後援 厚生労働省／中央労働災害防止協会／独立行政法人 労働者健康安全機構
公益社団法人 全国労働基準関係団体連合会／一般社団法人 日本キャリア・カウンセリング学会
一般社団法人 日本産業精神保健学会／公益財団法人 産業医学振興財団／全国中小企業団体中央会